



No.76

令和7年1月21日発行

おい町

議会だより

Ohi Town Assembly Official Report



関連記事 P4～5, P20

Contents



議会だよりアンケートは
こちらからも回答することができます



議会だよりの
バックナンバーはこちらから

新年の挨拶/特集	議長挨拶 / 町民の声 / 輝く人リターンズ……………	2
臨時会議/定例会議	条例改正・補正予算などを審議……………	6
活動報告	委員会研修視察 / 原子力発電所サミット……………	11
一般質問	「原発立地地域の振興策の現状」など 5人登壇…	14
追 跡	台湾との交流がスタート (ちょっと深掘り)……………	19

議長年頭のご挨拶



おおい町議会議長

細川 正博

明けましておめでとうございます。
輝かしい新春を迎え、おおい町議会を
代表いたしました、新年のご挨拶を申し
上げます。

町民の皆さまには、平素からおおい町
議会に對しまして、深いご理解と温かい
ご支援を賜り、議員一同深くお礼申し上
げます。本年も変わらぬご支援を賜りま
すよう、よろしくお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと、歴史的な出来
事がいくつもありました。スポーツでは
大谷翔平選手がメジャーリーグで史上初
の「50-50」を達成し、世界中を沸かせた
ことは記憶に新しいところです。経済面
では株式市場で日経平均株価がバブル期
の最高値を超えて4万円台に達するなど、
経済においても新たな局面を迎えた年で
もあります。

また、物価上昇に追いついていなかっ
た賃金上昇も徐々に改善傾向にあり、失
われた30年からの脱却に向けて、日本の

経済は新たな成長局面に向けて動き始め
ていると感じられる2024年でありま
した。

さて、おおい町議会では町民の皆さま
の負託に真摯に応えるため、議会活動が
よく見え、信頼される議会となるよう、
昨年も議会改革を進めてきました。昨年
の改革は委員会代表質問を行えるよう、
議会基本条例を改正いたしました。9月
定例会議にて、総務常任委員会では「交
通施策デマンドバスの課題」についてを
代表質問し、デマンドバスの一部広域運
行が実現することとなりました。

おおい町議会では通年議会を取り入れ
ていることから、各委員会が意欲的に町
民の皆さまとの意見交換を行っています。
総務常任委員会での代表質問内容も、皆
さまから寄せられた意見を基に行う事が
出来ました。これからも町民の皆さまと
の対話を重視し、ご意見やご要望に真摯
に向き合い、透明性と公平性を重んじな
がら、皆さまの生活や福祉向上に向けて、
議員一同、議会活動を全力で取り組んで
参ります。

結びに、新しい年が皆さまにとりまし
て、幸せで実り多い年となるよう、議員
一同、心よりご祈念申し上げ、新年のご
挨拶いたします。

やなぎ 典きよ
弥永 雅代 さん【成和】

- ①若狹本郷駅前にカフェをオープンしました。人と人
とが会える、話し合える、笑い合える、そんな場所
でありたいと「aelu(アエル)」と名付けました。今年
は出張カフェとして地域の皆さまに会いに行きたい
ので、地区や団体、職場のイベントなどに呼んでい
ただけたら嬉しいです。
- ②住んでいる人が楽しいと感じる明るい町になって欲
しいし、そのために頑張っている人を支えてあげて
欲しいと思います。移住も観光も、そういう町に行き
たくなるのではないのでしょうか。

おの てるかず
小野 照和 さん【名田庄久坂】

- ①子どもが今年から大学へ進学するのと、下の子がま
だ中学生であることから、父としてしっかりと家庭
を支えていくために、今後も健康に気をつけたい。そ
して美味しいお酒を飲みたいです！
- ②町が行っている、名田庄地区から小浜駅間の路線バ
スへの支援は本当に助かっています。学生が少なく
なっていますが、今後も継続的なご支援と、公共交通
の持続をよろしくお願いいたします。

町民の皆さまからのひとこと

特集1

今号では、町民の皆さまに取材をし、次の2つの質問にお答えいただきました。

①今年の目標や願い事

②議会や町へのご意見

皆さまの声をお聴きし、議会活動に活かしていきたいと思ひます。



木村 登貴子 さん【広岡】

- ①高齢化社会のど真ん中に居る私は“冬畑にあと何年と問う八十路”元気で出来る事を自分なりにと俳句の会で月2回集い仲間とともに新聞などに投句しています。少々梅と野菜作りを楽しみながら、近年の異常気象が気になるところです。
- ②近市町の友からおおい町はいいなとされています。アクアマリンの改修費の議会での予算成立を拝見し、町内の方々にもっとPRして、利用してほしい。旧Aコープの跡地にお店は無理かな。



板屋 義明 さん【名田庄小倉畑】

- ①きゅうり作りを楽しんでいますが、昨年メーカーの指導を受け1本のきゅうりのつるから120本程度の収穫ができました。理論上は150本収穫が可能とのこと。今年は1割アップの130本以上の収穫に挑戦します。また、余暇にはマイカーで県外に2〜3回は旅行を楽しみたい。
- ②団塊の世代が75歳を超えた今、地域で余生を安心して暮らせるためには、介護者の体力的・精神的負担、仕事と介護の両立等地域包括ケアシステムの再構築と併せて老人ホームの建設が真に必要と思う。



松葉 直樹 さん【畑村】

- ①今年度、大島小学校のPTA会長をさせていただき、親・子ども・先生の連携の大事さを改めて認識できました。引き続き、PTA活動に注力していきたいです！
- ②少子化により児童数が減っていく中で、今後、大島小学校がどのようになって行くかが心配です。若者が大学や専門学校などの進学を経て、おおい町に帰って来たいと思えるような活気のある、また、魅力のあるおおい町にしてくれることを議会の皆さまや町に期待をしています。



赤嶺 俊典 さん【6区】

- ①「一期一会を大切に日々を過ごすこと」自分の人生はたくさんのお会ひから多くのことを学び、成長してきたと感じている。これまでのお会ひに感謝し、今年も一生に一度のお会ひ「一期一会」を大切に日々を過ごしていきたいと思う。
- ②町内の公園などが老朽化し、子ども達が遊べる場所が減っているように感じる。県外の方が利用できる、うみんぴあ大飯周辺の施設とは別に、町内の子供達が安心して遊べる公園や施設などの再整備をお願いしたい。また、防犯対策の一つである防犯灯が少ないように感じる。維持費などの観点から検討は必要かと思うが、少しでも子ども達の防犯に寄与できるようお願いしたい。

座談会



中学生が
試作した
自然薯
クレープ



議会への関心は？

- ・前に住んでいたところでは、議会は遠い存在で、議員さんと話すことなど考えられなかったが、この町では、議会が身近すぎてびっくりです
- ・議員さんがどんな質問をするのか、自分の関心がある質問の時はしっかりテレビを見ています

広 町民の方に身近な議会を目指しています！



70号 しもの さちよ
下野 幸世さん

議会や町に望むことは？

- ・町内で頑張っている「輝く人」をどんどん紹介してください
- ・議会だよりは堅苦しいイメージがあるので、写真を多く載せるほうが読んでみようと思います
- ・大学卒業までの子育て施策は十分されているが、その後の就職につながる職場がないことが課題
- ・お店まで来れない方のために、道の駅等で販売できるように集荷の仕方などを検討してほしいです
- ・議員さんや町の職員さんも来店していただき、町の食としてPRしてほしいですね

広 この特集で「町の美味しいもの」を紹介します

中学生が
考案した
自然薯
クッキーパン



75号 た なか しげる
田中 繁さん



出前懇談会

リターンズ／

輝く人



懇談会の様子…終始にぎやかに盛り上がりました

議会だよりの「輝く人」に登場いただいた町内で出前懇談会を開催し、議会だよりに掲載された反響や、さまざまな意見交換を行いました。

食べ物のお店を起業された方が集まると…美味しい皆さんそれぞれに、地域探求や総合学習などで、関わってくださっています。

どんなお話が聞けるかな～。

■ 輝く人に掲載されてから

- ・町内外の方も議会だよりを見てお店のことを知り来店されるくらい反響がありました
- ・「議会だよりを見たよ～」と声をかけられる
- ・議会だよりに掲載されたことで、町に認めてもらえたという自信に繋がりました
- ・自分が出てから、それまで読まなかった議会だよりのチャンネルOに興味を持ってみるようになりました

68号 ともり ひろや
友利 裕哉さん



広 反響があったのですね！ 嬉しい！

■ おおい町のまちづくりについて

- ・町の特産物（自然薯など）の生産者育成に努めてほしいです
- ・自分のInstagramをみて町外からの来店者が増えているので、町としても情報発信をうまくしてほしい…いろいろな面で町の宣伝が足りないのではないかなと思います
- ・小中学生が総合学習で試作した商品化への支援が必要
- ・シーシーパーク内の店舗の紹介や、チャレンジ終了後の店舗の紹介を載せたパンフレットがあればいいな
- ・うみんぴあ全体の連携を図って、クーポンやお得情報の情報発信を行えば町民の方も嬉しいし集客に繋がると思います



高校生がブレンドしたコラボコーヒー

広 = 広報委員です

広 議会としても提案します！

令和6年11月臨時会議 議案審議結果

議案番号	件 名	審議・付託	議決結果	参照先
報告第14号	専決処分の報告について（令和6年度一般会計補正予算（第4号））	—	承認	P7
議案第58号	工事請負契約の締結について（はまかぜ交流センター空調設備更新工事）	〈総務〉	原案可決	
議案第59号	工事請負変更契約の締結について（フィットネスセンター改修工事）		原案可決	

令和6年12月定例会議 議案審議結果

議案番号	件 名	審議・付託	議決結果	参照先
議案第60号	一般職の職員の給与に関する条例及び会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	〈総務〉	原案可決	P8
議案第61号	町税条例の一部改正について		原案可決	—
議案第62号	進学サポート給付金の支給等に関する条例の一部改正について		原案可決	P8
議案第63号	簡易水道事業等給水条例の一部改正について	〈産建〉	原案可決	P9
議案第64号	介護者支援施設の設置及び管理に関する条例の廃止について	〈総務〉	原案可決	
議案第65号	あまご山会館の設置及び管理に関する条例の廃止について	〈産建〉	原案可決	
議案第66号	令和6年度一般会計補正予算（第5号）	〈予算〉	原案可決	P9, 10
議案第67号	令和6年度簡易水道事業会計補正予算（第3号）		原案可決	P10
議案第68号	令和6年度下水道事業会計補正予算（第3号）		原案可決	—
議案第69号	財産の譲渡について（介護者支援施設建物）	〈総務〉	原案可決	P9
議案第70号	財産の譲渡について（あまご山会館建物及び施設用地）	〈産建〉	原案可決	
議案第71号	土地の処分について（しごとみらい産業団地）		原案可決	
議案第72号	指定管理者の指定について（いきいき長寿村） 指定管理者：株式会社おおい	〈総務〉	原案可決	—
議案第73号	指定管理者の指定について（さぶり川公園） 指定管理者：株式会社おおい	〈産建〉	原案可決	—
議案第74号	指定管理者の指定について（水産加工センター） 指定管理者：一般社団法人おおいの魚屋		原案可決	—
議案第75号	指定管理者の指定について（きのこの森） 指定管理者：株式会社おおい		原案可決	—
議案第76号	指定管理者の指定について（あかぐり海釣り公園） 指定管理者：大島漁業協同組合		原案可決	—
議案第77号	指定管理者の指定について（情報交差点） 指定管理者：株式会社おおい		原案可決	—
議案第78号	指定管理者の指定について（風車会館） 指定管理者：一般社団法人おおい町観光協会		原案可決	—
議案第79号	指定管理者の指定について（頭巾山青少年旅行村、流星館、流星館 コンベンションホール、地域食材供給施設） 指定管理者：株式会社名田庄商会		原案可決	—
議案第80号	指定管理者の指定について（創業支援施設） 指定管理者：リライトおおい株式会社		原案可決	—
議案第81号	指定管理者の指定について（若州一滴文庫） 指定管理者：特定非営利活動法人一滴の里		原案可決	—
議案第82号	指定管理者の指定について（総合運動公園） 指定管理者：株式会社おおい		原案可決	—
議案第83号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	〈総務〉	原案可決	P8
議案第84号	一般職の職員の給与に関する条例及び会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について		原案可決	
議案第85号	令和6年度一般会計補正予算（第6号）	〈予算〉	原案可決	P10
議案第86号	令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）		原案可決	
議案第87号	令和6年度国民健康保険診療事業特別会計補正予算（第2号）		原案可決	
議案第88号	令和6年度介護保険事業特別会計補正予算（第2号）		原案可決	

特集①

特集②

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

特集①

特集②

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

議案第89号	令和6年度介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）	〈予算〉	原案可決	P10
議案第90号	令和6年度簡易水道事業会計補正予算（第4号）		原案可決	—
議案第91号	令和6年度下水道事業会計補正予算（第4号）		原案可決	—
議案第92号	工事請負契約の締結について（大飯中学校校舎等改修工事）	〈総務〉	原案可決	P8
議案第93号	令和6年度一般会計補正予算（第7号）	—	原案可決	P10
陳情第2号	教員の長時間労働の抜本的改善を求める意見書提出に関する陳情	〈総務〉	採 択	
発委第4号	教員の長時間労働の抜本的改善を求める意見書について		原案可決	
発議第3号	議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正について	—	原案可決	報告および派遣
—	議員派遣報告および議員派遣	—	—	

賛否が分かれた議案

	寺井	高本	中西	屋敷	田中	堤	細川	原田	辻	尾谷	猿橋啓	今川	猿橋巧
議案第83号	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●
発議第3号	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●

○は賛成、●は反対、除は除斥、退は退席、欠は欠席（細川議長は採決に加わらない）

11月臨時会議
令和6年11月26日

審議内容

11月臨時会議に付議された、報告1件、議案2件を審査した。

報告事項

報告事項を承認

報告14号

専決処分の報告について
（令和6年度おおい町一般会計補正予算（第4号））

令和6年10月27日に執行された、「第50回衆議院議員総選挙及び、第26回最高裁判所裁判官国民審査に係る経費を増額するもの。」

1294万1千円増額
【主な歳出内容】

○衆議院議員選挙事務事業
1294万1千円増額

【全会一致・承認】

議案審議

工事請負（変更）
契約を可決

議案58号（総務）

工事請負契約の締結について（はまかぜ交流センター空調設備更新工事）

はまかぜ交流センターの空調設備の更新工事を行うもの。

・契約金額
1億2190万6818円
・契約の相手方
株式会社こんどう

主な質疑

問 今回更新される機器の性能や効率率は以前と比べて、どの程度良くなっているのか。

答 エネルギー効率として2割程度の効果が見込まれる。

問 地域的に塩害が心配されるが、対策はされているのか。

答 今回更新される機器は全て塩害対策仕様となっている。

問 はまかぜ交流センターは公民館事業以外の利用者も多いが、休館の期間や利用についての影響を配慮できているのか。

答 今後、業者と打ち合わせをしていく中で、なるべく影響を抑えるよう工程の調整をしていく。

【全会一致・可決】



工事が進むフィットネスセンター

議案59号（総務）

工事請負変更契約の締結について（フィットネスセンター改修工事）

【主な変更内容】

・貯湯タンク設置位置の変更に伴う仕様の変更
・空調制気口への防塵フィルターの取り付け
・変更契約金額
1078万円

・変更後契約金額
5億886万円

・契約の相手方
株式会社時岡組

主な質疑

問 新たに制気口防塵フィルターを6ヶ所設置されるが、フィルターは交換できるものか。

答 目詰まりしないよう交換式のフィルターを設置し、交換を行っていく。

【全会一致・可決】

12月定例会議

令和6年11月29日～12月18日

■審議内容

12月定例会議に付議された、議案34件、陳情1件、発委1件、発議1件を審査した。

■議案審議

条例改正を可決

●議案60号〈総務〉

おい町一般職の職員の給与に関する条例及びおい町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

超過勤務手当に係る勤務1時間当たりの給与額の算出方法について、国家公務員の給与に関する法律に準拠した現行の条文を、地方公務員の給与において用いるべきとされている、労働基準法に準拠した条文に改めるな

ど、所要の改正を行うもの。

主な質疑

問 超過勤務手当の算出改正は、どこからかの指摘があり改正をするのか。

答 現行の条例は国家公務員の給与法に

準拠した条文となっており、地方公務員の勤務1時間当たりの算出は労働基準法に準拠すべきとされていることから、国・県から技術的助言を受けて改正することとした。

【全会一致・可決】

●議案62号〈総務〉

おい町進学サポート給付金の支給等に関する条例の一部改正について

修学意欲のある若者が国際的に活躍できる未来を応援するため、給付対象学校を海外の大学や外国大学日本校に拡大するなど所要の改正を行うもの。

主な質疑

問 海外の大学に入学生・留学するケースがあると、期間の整理はできるのか。また、情報提供の方法は。

答 在籍途中の留学も含め、給付期間は4年間と定めている。申請受け付けしたデータなどはその都度、過去情報と照らし合わせていく。

また、利用者にわかりやすく説明していく。

【全会一致・可決】

●議案63号〈産建〉

おい町簡易水道事業等給水条例の一部改正について

簡易水道事業に係る新規の給水申込者の加入金について、量水器の口径に応じて加入金の金額を設定しているが、既存の口径に加えて新たに「75ミリメートル」の区分を設けるため、所要の改正を行うもの。

主な質疑

問 量水器の口径が75ミリとなると、水道水の最大供給量が2倍になるとのことだが、長時間給水が続けると、今回事業する地区の他の方への影響はないのか。

答 75ミリで1日給水を続けると約360トン排出するので、水が出にくくなる可能性はないとは言えない。今回は施設消火栓としての利用予定なので、長時間、

水を出すようなことはないと考えている。

【全会一致・可決】

●議案83号〈総務〉

おい町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

期末手当の支給割合を、人事院勧告等に準じて引き上げるもの。

【賛成多数・可決】

●議案84号〈総務〉

おい町一般職の職員の給与に関する条例及びおい町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

人事院及び福井県人事委員会の勧告等に基づき、給料表、期末手当及び勤勉手当等を改定するものである。

【全会一致・可決】

工事請負契約を可決

●議案92号〈総務〉

工事請負契約の締結について（大飯中学校校舎等改修工事）

学校施設長寿命化計画に基づき、大規模改修を行うもの。

・契約金額
3億4757万8千円
・契約の相手方
株式会社時岡組

主な質疑

問 請負率から見ると請負差金が出るが、学校の課題解決となる追加工事などへの利用は考えていないのか。

答 今回の工事は学校の要望もくみ取った工事内容となっているので使用は考えていない。

【全会一致・可決】

特集①

特集②

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

条例の廃止および財産の譲渡を可決

●議案64号〈総務〉

おおい町介護者支援施設
の設置及び管理に関する
条例の廃止について

●議案69号〈総務〉

財産の譲渡について（お
おい町介護者支援施設建物）

おおい町介護者支援施設
を今後の有効活用を考
え、社会福祉法人友愛会
へ無償譲渡し、公の施設
としての用途を廃止する
もの。

主な質疑

問 譲渡するにあつて、事業者から外国人の介護職が何名で、いつから何部屋必要になるかなどの計画を聞いているか。

答 現在、技能実習生5人が雇用されており、宿泊施設として5部屋改修されると聞いて

いる。改修は、県の補助金の交付が決定しだい着手し、工事期間は半年程度と確認している。

【64号・69号 全会一致・可決】

●議案65号〈産建〉

おおい町あまご山会館の
設置及び管理に関する条
例の廃止について

●議案70号〈産建〉

財産の譲渡について（お
おい町あまご山会館建物
及び施設用地）

地縁団体による自主的な管理運営を行うため、建物および施設用地を下区自治会へ無償譲渡し、公の施設としての用途を廃止するもの。

主な質疑

問 町の施設の場合
は、設置管理条例が定めてある。下区において、利用に対する取り決めは、文書などで示されているのか。

答 町は、設置管理条例が定めてある。下区において、利用に対する取り決めは、文書などで示されているのか。

答 現在のところ、下区において施設の管理規定というものはないと聞いている。

【65号・70号 全会一致・可決】

土地の処分を可決

●議案71号〈産建〉

土地の処分について（お
おい町しごとみらい産業
団地）

石山地係に造成、分譲を行っていた、しごとみらい産業団地の1区画を、株式会社TVEへ売却するもの。

主な質疑

問 今回の販売で240万円ほどの利益が出るが、地元での有効活用への財源とする考えはないのか。

答 地域課題が生じれば、対処する考えはある。また、今回の利益だけや、特別な基金を積みような運用はしない。



【全会一致・可決】

指定管理者の指定を可決

議案72号から議案82号については2ページの議案一覧で、新たな指定管理者を掲載しております。

補正予算を可決

●議案66号〈予算〉

令和6年度おおい町一般会計補正予算（第5号）
1億3517万3千円
増額

【主な歳出内容】

○財政調整・減債基金利
子等積立事業

7533万円増額

○移住・定住・交流推進
事業

135万9千円増額

○子育て支援医療費助成
事業

489万1千円増額

○県単土地改良事業

349万8千円増額

○総合運動公園管理運営
事業

2240万9千円増額

主な質疑

問 移住支援金の補助
は、移住者の区入
りを要件にすべきではな
いか。

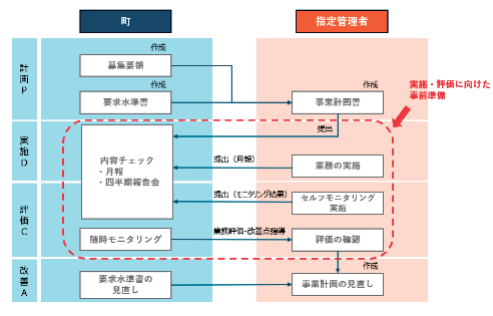
答 移住・定住の阻害
とならないよう今
後の要件の1つとして検
討する。

問 運動公園の指定管
理者モニタリング
の内容は。

答 令和7年度から指
定管理水準書を基
準とした業務モニタリン
グを実施する。

（作業項目）

- ・指定管理者への業務支援、モニタリングに向けた事前調査
- ・モニタリング評価表フォーマット作成
- ・モニタリングフロー作成
- ・訪問による指定管理者に対する説明、助言
- ・専門家による指導、助言、監修



問 子育て支援医療費助成による受給者に適正受診の指導などを行っているか。

答 体への影響や医療費の増高などもあることから受診内容を含め、受給者家族などに適正受診の指導を行っている。

【全会一致・可決】

●議案67号〈予算〉

令和6年度おい町簡易水道事業会計補正予算(第3号)

746万4千円増額

主な質疑

問 岡安地区橋梁添架管更新に伴う設計業務は1600万円と高額になる理由は。

答 生活基盤インフラであり、止めるわけにはいかないので、仮設管の設置の有無を含め測量と設計が必要となるため。



【全会一致・可決】

補正予算(その2)を可決

●議案85号〈予算〉

令和6年度おい町一般会計補正予算(第6号)

6939万3千円増額

主な質疑

問 会計年度任用職員 の給与改定による遡及適用を令和5年度は、年収の問題など個人に不利益が生じることで実施されなかったが、今年度は問題がなかったのか。

答 今年度は問題なく令和6年4月1日から遡及適用した。

【全会一致・可決】

●議案86号〈予算〉

令和6年度おい町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)

65万7千円増額

【全会一致・可決】

●議案87号〈予算〉

令和6年度おい町国民健康保険診療事業特別会計補正予算(第2号)

217万8千円増額

【全会一致・可決】

●議案88号〈予算〉

令和6年度おい町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

224万4千円増額

【全会一致・可決】

●議案89号〈予算〉

令和6年度おい町介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)

23万4千円増額

【全会一致・可決】

補正予算(その3)を可決

●議案93号

令和6年度おい町一般会計補正予算(第7号)

4569万2千円増額

【主な歳出内容】

○価格高騰緊急支援給付金給付事業

4569万2千円増額

【全会一致・可決】

陳情を採択

●陳情2号〈総務〉

教員の長時間労働の抜本的改善を求める意見書提出に関する陳情

意見 国の予算編成に合わせて意見書を採

択すべき。

意見 委員会で課題として深く調査してはどうか。意見趣旨は理解するが内容は修正すべき。

結論 国へ多くの意見書が提出されることで、当議会からも後押しすることも必要と考え

る。早急に意見書として提出すべきとして、全会一致をもって採択すべきものと決定した。

【全会一致・採択】

意見書提出を可決

●発委4号〈総務〉

教員の長時間労働の抜本的改善を求める意見書について

提案理由

教員の長時間労働が常態化しており、看過できない状況にある。学校現場では産育休や病休者の代替が確保出来ない状況

が広がっている。学校の業務量に見合った教職員を配置するための定数法を改正すること、公立の教員にも時間外手当を支給することなど、国において適切な措置を講じることを求め、意見書を政府に提出する。

【全会一致・可決】

発議を可決

●発議3号

おい町議会議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正について

提案理由

期末手当の支給割合を、人事院勧告などに準じて引き上げるため所要の改正を行うもの。

【賛成多数・可決】

・地域を支える交通施策！いねタク ささえ合い交通
 ・百歳まで元気に！健康長寿の町
 ・情報発信とサポートがカギ！移住支援

総務常任委員会視察研修

【期 日】

令和6年10月7日(月)～8日(火)

【場 所】

- ①京都市府伊根町「伊根町役場」
- ②京都府京丹後市「京丹後市役所」
- ③京都府京丹後市「京丹後市丹後庁舎」
- ④兵庫県豊岡市「豊岡市役所」

【参加者】 委員 7名

総務常任委員会では、現在、委員会が継続して調査を行っている「交通施策」と、「健康長寿」、「移住支援」について、先進自治体の取り組みを視察し学びました。

①「伊根町役場」 交通施策（いねタク）

- ・伊根町（京都府丹後半島の北端）
- ・人口 1,871人
- ・高齢化率 48%

伊根町では、住民の公共交通の利便性向上を目的として、令和3年から予約型乗合交通「いねタク」の実証実験運行を経て本格運行を

開始しました。

「いねタク」は3台の電気自動車に配備し、4名の運転手を確保。常時は2台を運用しています。また、充電用に太陽光パネルを使用し、脱炭素社会への取り組みも行っています。

運賃は、住民アンケート結果をもとに、1回の利用につき300円で、10枚綴りの回数券は2,000円。住民の貴重な移動手段となっています。



②「京丹後市役所」 健康長寿の延伸にかかる取り組み

- ・京丹後市（6町が合併）
- ・人口 50,385人
- ・高齢化率 37.7%
- ・百寿者率 全国平均の3倍

京丹後市では、健康長寿の取り組みとして

- 一 介護予防でフレイル対策
- 二 歩いて伸ばそう健康寿命
- 三 次世代の健康づくりと食育

を実施。百寿者から聞き取りし、伝統食などの食生活・人生訓のレシピー本を出版、また、国保に加入している高齢者健康診断を無料化し、受診率の向上を図ることに

より、がんなど病気の早期発見に取り組んでいます。



③「京丹後市丹後庁舎」 NPO法人「気張る！ふるさと丹後町」の取り組み

ささえ合い交通は、NPO法人「気張る！ふるさと丹後町」が、スマートフォンを使いUberで配車する、マイカーを使った日本版ライドシェアのさきがけです。

主な活動としては、交通空白地有償運送の主体運行で、住民や観光客の自由な移動を住民自身がサポートするため、住民がドライバーとなり、自分の自家用車を使って地域住民や

観光客を運ぶ、「ささえ合い」の精神から『ささえ合い交通』が実現しました。

④「豊岡市役所」 移住（子育て）支援サポート

- ・豊岡市（1市5町が合併）
- ・人口 74,000人

コウノトリの繁殖地、城崎温泉など全国的に見ても知名度があり、日本で住みたい街ランキングでも常に上位に入っています。

移住者を増やすための取り組みとして、SMOUTというマッチングサービスを活用しており、また、靴製造の専門学校や演劇を本格的に学べる専門大学を開校して若者世代を全国から呼び込んでいます。

住居については、空き家など、最長2年間住めるお試し住宅を移住者向けに情報を発信しており、定住率64%と高い利用率となっています。

今後は、DXを活用してLINEのチャット機能を用いた移住や住居についての情報発信を行っていくとのこと。

町を挙げての広報とPR活動で移住定住支援が充実していることを知らせる取り組みは、おい町でも参考にすべきです。

・都市部で人気！ジビエは新たな地域資源

・奥里なんて関係ない！唯一無二の体験

・大自然を滑走！老若男女が楽しめる施設

産業建設常任委員会視察研修

【期 日】

令和6年11月14日(木)～15日(金)

【場 所】

長野市ジビエ加工センター

戸隠地質化石博物館

フォレストアドベンチャー

【参加者】 委員 7名

産業建設常任委員会では、一次産業、特に森林に関することを調査するため、長野県長野市に行政視察をお願いしました。鳥獣被害軽減の先進地である長野市ジビエ加工センターをはじめ、わが町では、90%が森林であるため、里山の観光事業の事例を学びました。

長野市ジビエ加工センター

この施設は、農作物に被害を及ぼす有害鳥獣として捕獲されたイノシシとニホンジカを、これまでのように地下に埋設処理などするだけではなく、新たな長野市の地域資源「ジビエ」として活用し、農業被害の軽減につなげ、かつ、中山間地域の活性化も図るため、平成31年2月末に長野市中条地区に、国の「国産ジビエ認証」を取得した、ジビエ加工センターを整備された。

この施設で加工されたジビエは、県内の飲食店、都市部の飲食店、また市内の学校給食用として販売されている。特に給食ではさまざまなレパートリーでジビエを提供し、年間4万食を児童・生徒が食しており、食育の推進にも力を入れている。



国産ジビエ
認証



ジビエとして

無駄なく有効

活用し、農業

被害の軽減に

つなげ、かつ、



戸隠地質化石博物館

昭和56年に旧柵中学校の校舎を活用し、戸隠村郷土資料館として開館したのを皮切りに、市町村合併や、他の資料館などとの合併により、現在の戸隠地質化石博物館となった。長野市中心部から車で40分かかる場所にあり、公共交通機関ではなかなかたどり着かない、奥里に立地している。

化石などの展示物のほとんどが直接手で触れることができ、ここでの体験できない唯一無二の博物館である。そのため夏休みには、県外から多くの学生が訪れ、また大人も子ども時代の懐かしさを感じられる施設として、高い人気を誇っている。特徴ある施設には、交通の便や、奥里などのマイナス要因はないと感じた。



フォレストアドベンチャー・長野

この施設は、長野市の山間にある森を利用した体験型施設。木々に張り巡らされたジップラインで、自然をかんじながら、幅広い世代が楽しめる施設となっている。民間の経営であり、全国に40施設以上を運営しており、「自然共生型アウトドアパーク」として人気が高い。また、おおい町近隣では丹波篠山にあり、1時間程度で行ける。

今回の視察研修では、見る・聞くだけでなく、委員が体験し直接感じることを目的に、7名全員が実際に体験した。



ジップラインの整備は、他のアスレチックや遊具の設置より安価であり、また完全予約制にすることにより、人件費を削減できるとのことでした。わが町でも多くの山林があることや、既存キャンプ場に整備すれば、新たな誘客に寄与できるのではと考えた。

GX実現に向けたエネルギー政策

「原子力発電と立地自治体の在り方を考える」

第14回全国原子力発電所立地議会サミット

【日時】

令和6年10月31日（木）

～11月1日（金）

【場所】

東京都 品川プリンスホテル

【参加者】

議員13名

「全国原子力発電所立地議会サミット」は、全国の原子力発電所立地自治体の議会議員が一堂に会し、関係する省庁も交え、原子力発電に関わるさまざまな課題などについて、お互いに意見交換を行い議論を深めるものです。

基調講演

「エネルギー・原子力政策について」

講師 経済産業省 大臣官房エネルギー

ギー・地域政策統括調整官

佐々木雅人 氏

・エネルギー安全保障における環境変化

・脱炭素カーボンニュートラル

分科会・全体会

今回は5分科会において、それぞれのテーマについての意見交換を行い、全体会にて意見発表がされました。



・第1分科会

「原子力政策と地域振興」

【意見】

国策に協力してきた地域に対し、地域が活性化し、自立した地域となるための地域振興策に国が積極的に関与すべきである。

・第2分科会

「脱炭素社会における原子力発電」

【意見】

脱炭素社会およびエネルギーの安定供給のために原子力発電は必要不可欠であり、再生可能エネルギーと合わせてベストミックスで推進すべきである。

・第3分科会

「原子力防災体制と避難計画」

【意見】

国の責任において地域の実情に即した避難経路となる複数の道路を早急に整備するとともに、放射線防護の知識についても普及促進を図るべきである。

・第4分科会

「核燃料サイクルと使用済燃料の中間貯蔵・最終処分」

【意見】

再処理工場竣工の度重なる延期により、核燃料サイクルの見通しに強い懸念を抱いている。最終処分地の選定も併せて国は、国民の理解醸成に努めるべきである。

・第5分科会

「廃炉計画と次世代革新炉の研究開発」

【意見】

廃炉計画と次世代革新炉の研究開発については、安全性の担保を最大限に重視し、推進にあたり積極的な人材育成を行うとともに、放射性物質の最終処分場問題も早期解決を目指すべきである。

サミット宣言

サミット参加者一同として、

「我々はこれまで原子力発電所の再稼働など、さまざまな面で国策に貢献してきた。その取り組み、苦勞が報われるエネルギー政策の実現を切望するものである」とのサミット宣言を採択しました。



町政二こが聞きたい！

12月定例会議では、5人の議員
が一般質問を行いました。

原発立地地域の地域振興策の現状は

町長

「ゼロカーボンを牽引する地域」として、当町では
「水素ステーション」を整備する



寺井 義孝
てらい よしたか

問

国主催の共創会議
における地域振興
策の概要及びこれまでの
取り組みの評価は。

答

（町長）「ゼロカー
ボンを牽引する地
域」「スマートで自然と
共生する持続可能な地
域」の実現に向け、44の
取り組みが明記されてい
るが、10年間という中長
期的なことから、成果は
まだ出せていない。当町
においては、うみんぴあ
エリア内に「水素ステ



水素ステーション
建設予定地

問

当町における取り
組みや、経済波及
効果は。

答

（まちづくり課長）
「大阪・関西万博」
へ水素を供給し、そこで
運行予定の水素燃料電池
船の燃料として活用す
る。原子力由来の電力を
使用し製造するグリーン
水素としてPRする。

問

地域振興策とし
て、「原子力立地

シヨン」を本年度中に整
備する。

給付金」の増額を国など
へ要望しては。

答

（総務課長）立地
給付金に限らず、
電源地域の持続的振興の
ために、電源三法交付金
制度全体の拡充、改善を
国や県に要望していく。

農業経営の進め方

問

10年後の農業経営
をどのように進め
るのか。

答

（農林水産課長）
法に基づく計画と
して、農地の集約化を図
るとともに、地域が一体
となって農地を次世代へ
着実に引き継ぐことを目
指す。

問

この計画を確実に
実行するポイント

答

（農林水産課長）
認定農業者や集落
営農組織を中心に進めて
行く。



移動手段の確保策

問

運転免許証自主返
納者に対する移動
手段の確保策は。

答

（防災安全課長）
デマンドバスの運
賃助成、タクシー乗車チ
ケットの交付、電動アシ
スト三輪自転車購入費の
助成を実施している。

問

自主返納者から
は、デマンドバス
の土日運行を強く望まれ
ているが。

答

（総務課長）重要
な課題として受け
止めているが、経費、運
転手の確保など難しい。
自家用有償旅客運送制度
の活用などを早急に検討
する。

産業団地での
障がい者雇用

問

「しごとみらい産
業団地」への進出
企業の概要は。

答

（しごと創生室長）
進出する（株）T
VEは、本社が兵庫県尼
崎市にあり、バルブの製



造などを行っている。将
来的には発電所廃止事業
により発生するクリアラ
ンス金属を活用した放射
性廃棄物収納容器の製造
販売を計画。

雇用については、60名
程度の従業員が常駐し、
半数以上を地元雇用する
計画となっている。

問

町の障がい者基本
計画において、就
労の促進に取り組んでお
り、進出企業に対し、障
がい者雇用に積極的に取
り組む必要があるのでは。

答

（しごと創生室長）
障がい者雇用につ
いては、進出企業の雇用
計画だけでなく、町全体
で対応していくべきもの
と考えている。



特集①

特集②

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

原子力災害時における南北間の避難道の 充実が必要では

町長 避難ルートの多重化は最大の課題であり、今後も各路線の早期改良を国・県などに要望していく



たなか ひでき
田中 秀樹

ものと期待している。

問 昨年元日の津波警報時に、国道27号線は高浜町付近で渋滞が発生した。南北の避難道の充実が必要と考えられるが、現状の計画と具体化策は。

答 (町長) 道路整備計画としては、舞鶴若狭自動車道の4車線化工事が順調に進んでいるほか、坂本高浜線、石山工区の改良工事が年度内に完成を目指しており、災害時における避難道としての機能を果たす



県道坂本高浜線

また、県道岡田深谷線のおおい町芝崎から小浜市小屋間についても、現在、測量・地質調査などを行っている。大規模災害時における避難ルートの多重化は、最大の課題であり、今後も引き続き、各路線の早期改良を国・県などに対して要望していく。

パートナーシップ 宣誓制度の導入 は

問 当町のパートナーシップ宣誓制度の導入予定は。

答 (住民窓口課長) パートナーシップ宣誓制度は、一方または双方が性的マイノリティである二人が、互いを人生のパートナーとし、日常生活において相互に協力し合う約束をした関係であることを自治体に対して宣誓することにより行政サービスの一部を受けることができる制度である。

本制度に伴う利用可能な町の行政サービスについては、関係各課と検討を行い、制度の導入に向けて取り組んでまいりたい。併せて、町職員や住民に性的マイノリティの利権擁護に対する理解を深めていただけるよう、人権教育推進協議会の協力を得ながら取り組む。

部活動の地域移行 にともなう課題に ついて

問 中学生の部活動地域移行にともなう交通手段は。

答 (教育長) 部活動に代わる地域クラブ活動への参加は、希望する生徒やその保護者の選択による任意参加と

問 中学生部活動地域移行の活動費は受益者負担のみとするのか。

答 (教育長) 地域クラブの活動費に対しては、国および県において支援制度を設けている。本町においても、受益者負担の原則を踏まえつつ、負担軽減のために学校体育施設使用料の減免や中体連主催大会などへの参加に対する支援を行っている。

なっており、その活動に係る経費は、原則として受益者負担と考えている。また、本年度から設置した「おおい町中学生の休日活動支援協議会」において協議を行ったが、百人百様の移動手段に対して統一的に対応することは課題が多く、個別の対応は難しいと判断をした。

ついて関係機関と協議を重ねていく。

部活動の様子(バレーと野球)



福井県原子力防災訓練の検証を問う

教育長

国・県をはじめ、関係自治体と広域で課題を共有し、事故制圧や避難計画の実行性を高めていく。



たかもと かずよし
高本 和良

問 今回の福井県原子力防災訓練の検証結果は。

結果は。

答 (町長) P A Z 圏内である大島地区

では、能登半島地震の教訓を踏まえ、土砂災害により陸路が寸断され孤立化したとの想定の下、ヘリコプターや船舶などによる避難を実施。また U P Z 圏内の本郷地区、佐分利地区、名田庄地区においては、バスや自家用車による広域避難の対応の中で、一時集合施設での安定ヨウ素剤の緊急配



ヘリコプターによる避難

布や、あやべ球場でのスクリーニング、簡易除染を体験いただいた。平成30年以来、6年ぶりに兵庫県川西市、伊丹市への県外広域避難を実施できたことは非常に有意義であったと考えている。

問 訓練で得た課題と対応策について問う。

答 (町長) 今回初めて取り組んだ地元

漁船による住民避難の対応は、有事の際の避難手段の選択肢として非常に有効である反面、いかに迅速かつ適切な避難行動につなげられるかが重要である。平時から関係機関との連絡体制や役割分担をより明確化しておく必要があると認識した。また、タブレットやアプリを活用した避難所運営についても、避難者情報デジタル化により便利になる部分がある反面、その運用や活用方法には課題も多く、今後も防災DXを進めていく上で、

より効率的な避難者支援につながるシステムの構築を進めていく。

問 避難先である川西市、伊丹市との地域交流、住民交流が必要だと思ふが。

答 (副町長) 今年度の川西歌の祭典に

名田庄カラオケクラブの皆さんが招待をされ、非常に好意的に受け入れられた。また秋には反対に、ぶらつとで開催された里山まつりに川西市のカラオケクラブの愛好者が来場していただいた。民間レベルで同じ趣味を持つ方々が原子力災害時の避難受入れということを引きかけにして交流を深めていることは、まちとしても非常にありがたい。行政職員間でも、こちらから受入先の市町へ伺うばかりでなく、近年では兵庫県下の受入先市町の職員の方々が大阪発

電所やオフサイトセンターの視察に来ていただき、原子力への理解促進や職員間の関係性を深める取り組みも継続的に行っている。

備蓄備品の確保について

問 災害時の避難場所の資材備蓄の量は十分か。また住民が安心して避難できる状態となっているか。

答 (防災安全課長) 災害時における飲料水や食料などの備蓄状況については、大規模地震などの被害による一時避難者数を人口の25%と想定し、その1日目の必要量を確保できるよう計画的に備蓄を行っている。2日目以降の飲料水

や食料などの確保は、福井県市町災害時相互応援協定等に基づき他の自治体からの支援のほか、民間事業者との災害協定に基づき確保する計画としている。また家庭においても災害時の備えを平時から用意していることで、避難の際の初期のリスクを大きく軽減することが可能になると考えている。

犬見地区の街灯について

問 樹木に隠れている街灯は意味をなしていない。移設すべきではないか。

は。

答 (副町長) 以前は

通学路となっていたため、町が防犯灯として設置したが、現在は通学路外となったため、移設はできない。樹木により防犯灯の照度が確保できていない点については、電柱などの管理事業者と協議しながら対策を検討していきたい。

特集①

特集②

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

鳥獣害対策のさらなる取り組みは

町長 AI技術の活用、先進地事例などから総合的に取り組む



みつや 満也 堤

問 近年の鳥獣による農作物被害額はどの程度か。

答 (農林水産課長) 町内では、農業共済の請求額から令和3年から5年までそれぞれ270万2千円、37万9千円、644万9千円となっている。

問 被害はそれ以上あるとの認識はあるか。

答 (農林水産課長) 認識はある。潜在的な被害の実態把握に努める。

問 鳥獣による町内の人身被害の状況は。

答 (農林水産課長) 直近5年間で人身被害は確認されていないが、近隣市町ではクマが民家に侵入したような事例もあり、被害の未然防止を最優先に関係機関と連携して安全対策に取り組む。



餌を求めて出没するサル

問 鳥獣被害対策のこれまでの取り組みの見直しや、新たな取り組み施策は。

答 (農林水産課長) サル追い払い隊の設置や追い払い活動の支援の一部内容を見直し、支援を継続する。新たな取り組みとして、AIカメラやセンサー技術を活用した監視体制の強化、データ解析や被害予測など先進技術の導入を検討する。

問 サル用の大型捕獲檻が、名田庄地域は下久田区、大飯地域は岡田区に設置され、サルの被害が減少していることから、各地域に設置すべきではないか。

答 (農林水産課長) 地域住民の理解と協力が不可欠となることから、地域の協議が整えば、設置要請により対応したい。



サル捕獲用大型檻

問 獣害対策は、命を守る・暮らしを守る・動物との共生など総合的な取り組みが必要と考えるがどうか。

答 (町長) 今年度は、知事要望にクマ対策を加えている。先進地事例の最新技術と行政と地域の協力で被害が減少していることから、総合的な対策により出荷者、自家消費を問わず、生産意欲がなえることの無いよう取り組んで行く。

住民窓口サービス向上

問 コンビニエンスストアでの住民票などの発行システム整備を早急に行うべきでは。

答 (町長) 現在、国が進めるシステム標準化業務を行っており、現時点でコンビニ発行システムを整備すると二重投資となるため、システム標準化整備後に取り組む。

問 土日祝祭日における住民票などの発行はできないか。

答 (町長) 閉庁日において取り扱う業務としては発行事務手数料の公金管理上、手数料を伴わない届出書類などの受付業務のみを行っている。

問 名田庄地区には既に設備があり、職員もおり、可能ではないか。

答 (住民窓口課長) 名田庄地域では、職員の人員体制など課題があり、大飯地域ではシステム整備に高額な費用が必要となるため行わない。

問 町としてDX推進する中でコンビニ発行システム整備の早急な対応を求める。

答 (町長) 令和8年度中に整備する方向性の中で取り組んでいく。



コンビニに設置されている端末

犬見鉱山跡地などを産業遺産認定に向け 調査、保存をすべき

社会教育課長

地域文化財調査として、文献、現地確認などにより、記録として保存を進めている。



さるはし 猿橋 たくみ 巧

企業誘致に伴う 諸問題

「しごとみらい産業団地」への進出

企業の地元説明会の概要は。

答 (副町長) 進出企業の(株)TVE

問 犬見鉱山、野尻銅山など跡地を産業遺産認定に向けて、調査と保存を目指すべきでは。

答 (社会教育課長)

産業遺産に関する調査は、地域文化財調査として、文献や現地確認などにおいてデータ収集、蓄積を行い、記録として保存する。



犬見区全景

主催の地元説明会では、地下水の利用により水田に影響がないかに対しては、使用水量から影響はない。工場からの排水による影響に対しては、合併処理浄化槽により処理し排水する。粉塵や騒音については、大型集塵機を設置し、建屋外への飛散を防止し、防音対策を施し、法定基準を満たす形で運用するなど、全般

を通して理解が得られたものと考え、進出に関する協定書の締結に至った。

問 原発廃炉に伴う放射能濃度が極低レベルの金属廃棄物をリサイクルル事業として活用するとのことだが、その安全性を町として申し入れてあるのか。

答 (副町長) (株)TVEが計画するクリアランス金属のリサイクルル事業は、安全に処理されたインゴットを原材料として使用品を製造することとされており、国の事業許可やクリアランス測定方法の認可を受けての事業であり、安全性は担保されている。

国際交流の今後の 方針

問 ドイツ、ニユージーランド、台湾との交流が本町発展にどのように寄与するのか。



国際交流写真

答 (町長) 国際交流の取り組みの意義については、交流活動を通じて異なる文化や価値観を理解し、広い視野を持った人材を育成することが、町の発展に寄与する。

問 産業・商業分野における起業家向けの海外研修を行っている。

答 (商工観光課長) 海外展開を行うに

は、国内での「相談体制」の充実が必要であり、関係団体などから相談があれば、都度検討していく。

福祉施策の充実

問 空き家を有効活用した、高齢者向け住宅政策を実施しては。

答 (いきいき福祉課長) 高齢者施策は「高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」に基づき取り組んでいる。相談体制や高齢者福祉サービスの充実を図っていくことが大切であり、町による高齢者向け住宅の整備は考えていない。



高齢者福祉計画

問 高齢者は家庭ごみを集積所へ搬出す

ることが困難になるため、「ごみ出し支援事業」を行っている。

答 (副町長) 町としては、集落や近所の方などの協力による共助の取り組みが大切であるとされており、地域で支えあう体制づくりに取り組んでいく。

問 福祉灯油制度は単年度事業であることから、物価高騰に対応した灯油、電気代などの「福祉暖房制度」を創設しては。

答 (住民窓口課長) 町ではこれまでから、エネルギーや食料品価格などの物価高騰の影響を受けた低所得者世帯に対し、国の制度及びそれに付帯する町独自の制度で、給付による支援を行ってきた。今後も低所得者の方などに対しては国の支援策に速やかに対応していく。



あれからどうなったの？

追跡!

一般質問の行方

議会だよりでは、定例会議での一般質問の要旨を掲載しています。議員からの提案などがどのように町政に反映されたかを、追跡調査してみました。



町民センターの調理室 維持管理は適切か

竣工以来38年が経過しているが、調理室は衛生的に管理されているか。
(令和5年9月議会 原田 和美 議員)



台湾新北市淡水区との 友好交流都市覚書締結

淡水区に対しての町のPRについて、計画や取り組みは。
(令和5年12月議会 屋敷 浩道 議員)

社会教育課長答弁



建築物環境衛生管理 基準に基づく定期清掃 を実施している

今後、調理室を含む町民センターの施設改修を行う計画で、実施設計を行っている。

副町長答弁



淡水区における町の 認知度向上に向け取り 組む

観光協会と連携しながら、町を知ってもらうための情報発信を進める。

どうなった？



・改修された調理室で料理教室を開催 ・台湾のホテルのシェフもオンラインで参加

- ・料理技術アップを目的に、特産品を使ったメニューの料理教室を開催。
- ・調理室と台湾のホテルをオンラインで繋ぎ、参加者相互の交流と情報発信が図られました。



特集②

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

輝く人リターンズ

今回の「輝く人リターンズ」は、3名の方にお集まりいただきました。

皆さんは、起業で移住された方、移住後に起業して永年の夢を叶えた方、地元の特産品への思いから起業された方と、それぞれですが、同じ「食」に関するお店を開かれており、「食」を通しての町への熱い思いをお持ちです。

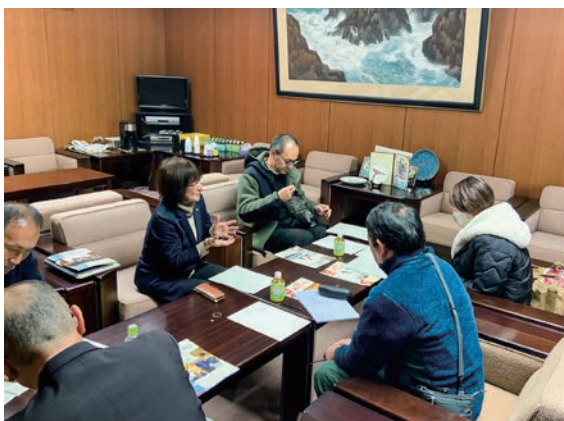
座談会の後、役場3階議事堂をご案内しました。今回の座談会の感想をお聞きしたので、ご紹介いたします。

友利 裕哉さん
久坂区
田中 繁さん
井上区
下野 幸世さん

♥ 今まで議員さんと話す機会がなかったのですが、今日のような懇談会や語る会の住民と対話できる機会が増えると、より身近な議会になると思います。

♥ 同じ食に関わる皆さんと話ができて、有意義な時を過ごせました。皆さんの話を聞いて楽しかったし、いろいろな気付きもありました。

♥ いっぱい話せて良かったです。一般質問の場所にも初めて入りました。気になる質問の時はしっかり見ていますよ。



広報委員

ご出席いただきありがとうございます。ご意見やご指摘を今後の議会活動や広報活動に活かせるように、広報委員一同頑張つてまいります。

3月
定例会議の
予定

おい町議会では、本会議をはじめ議員全員協議会や各委員会も公開しています。
次回の定例会議は3月です。傍聴について詳しくは議会事務局（77-4060）までお問い合わせください。

会 期：2月27日から3月19日まで（21日間）
本会議：2月27日（議案提案理由説明）、3月12日（一般質問）、3月19日（採決）
委員会：予算決算常任委員会（2月27日、3月3日、4日、5日、7日）
総務・産業建設常任委員会（3月11日）
台湾友好交流促進・原子力発電対策特別委員会（3月6日）

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

令和7年が皆さまにとって素晴らしい年となりますように心からお祈り申し上げます。

多くの方に、手に取り、ページをめくり、読んでいただける「議会だより」づくりに広報委員一同励んで参ります。

さて、「議会の見える化」を進めるために、昨年はいろいろなイベントで議会コーナーを出展しました。覗いてくださった皆さま、ありがとうございます。

「議会ってなあに?」「関心がないなあ」それも貴重なご意見です。対面の報告会、オンライン報告会、イベントブース、今年はどこでお会いできるでしょうか。「あなた」にお会いできるのがとっても楽しみです。

（原田記）

●広報特別委員会

委員長 原田 和美
副委員長 屋敷 浩道
委員 堤 満也
委員 中西 秀和
委員 高本 和良
委員 寺井 義孝